

【全体概要】

安納いもはしっとりとした食感と甘さが消費者に認められ、全国的な人気もあり現在では種子島で約600ha栽培され、さとうきびに次ぐ基幹品目となっている。しかし、安納いもと同様に甘さがあるさつまいもが開発され、他産地での生産が拡大している。

このため、これまで以上に品質（色、形）、食味（Brix、しっとり感）の揃った美味しい安納いもを安定的に供給していくための技術を確認し、種子島安納いものブランド化を推進する。

新品種・新技術等の概要

○技術名：「安納いもの生産・品質安定技術」の確立

1 実証内容

- ①本ぽ型トンネル育苗技術
 - ・育苗法の違いによる生育・収量の検討
 - ・本ぽ育苗後のいもの品質の検討
- ②高温障害回避技術
 - ・マルチの違いによる収量・品質の検討
- ③育苗期の天敵利用技術の導入
 - ・アブラムシ、コナジラミ等の防除技術確立

パイオ苗の増殖に有効な種子島オリジナルの育苗技術
安納いも本ぽ型(トンネル)育苗の手引き

本ぽ型(トンネル)育苗は種子島の生産者が考案したパイオ苗の増殖方法で、パイオ苗を本ぽに直接植えることで、大量にパイオ苗を増やすことができます。



本ぽ型トンネル育苗の増殖の様子



パイオ苗の増殖の様子

本ぽ型トンネル育苗の手引きを作成・配布

土着天敵利用体系の提案

「土着天敵を寄せて、つなぐ！」

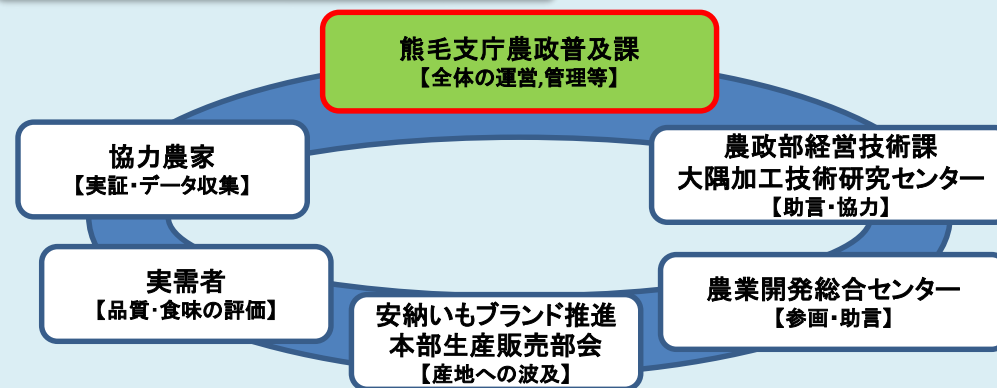


土着天敵利用体系の提案

主な取組内容

- 新技術等の特性検討
 - ・ 特性把握のための実証ほ設置（3技術×各1箇所）
 - ・ 新技術特性把握のための実証ほでの現地検討、実証実績の検討
 - ・ 実証ほ場で苗研修会の開催
- 栽培・技術資料の作成
 - ・ 実証技術のうち、本ぽ型トンネル育苗技術を普及すべき技術として選定、得られた成果を手引きとして取りまとめ、生産者等へ配布
- 試験研究機関での新技術情報収集活動
- 技術と産地・実需者とのマッチング活動
 - ・ 栽培講習会で情報提供、カウンセリング等で新技術の提案

事業実施の体制図



実績と今後の展開

- 取組実績
 - ・ 本ぽ型トンネル育苗技術は初期生育が良好で、収量は通常より2割増収し品質も同等。パイオ苗の効率的な増殖を確認し、本ぽ型トンネル育苗の手引きを作成・配布
 - ・ 本ぽ型トンネル育苗の拡大（H30：8人→R1：21人）
 - ・ 高温障害回避技術として、生分解性マルチの経済性を評価し、黒マルチに対する有利性を確認
 - ・ 育苗ハウスで利用できる天敵涵養植物の選定と土着天敵の確認
 - ・ 土着天敵利用技術の可能性を確認し、体系を提案
 - ・ 栽培講習会やカウンセリングで新技術の情報提供
- 今後の展開
 - ・ 新技術の普及による収量・品質の安定
 - ・ 種子島安納いものブランド化推進と産地強化